

主な製品の売上高の状況と見込み

製品名	当第2四半期 売上高(実績) (億円)	対前年同期 増減率	2013年度 売上高(実績) (億円)	2014年度 売上高(見込み) (億円)	対前期 増減率
グラクティブ錠	159	△ 12.7%	357	320	△ 10.3%
オパルモン錠	127	△ 23.9%	325	250	△ 23.1%
リカルボン錠	49	△ 5.0%	111	115	+ 3.6%
オノンカプセル	45	△ 25.8%	135	100	△ 25.8%
イメンド/プロイメンド	42	△ 1.0%	88	90	+ 2.8%
リバスタッチパッチ	32	+ 11.0%	64	70	+ 9.5%
フオイバン錠	32	△ 23.4%	80	60	△ 25.1%
オノンドライシロップ	25	△ 16.7%	69	60	△ 13.0%
ステーブラ錠	25	△ 18.4%	65	55	△ 15.5%
注射用オノアクト	22	+ 13.5%	44	50	+ 14.1%
キネダック錠	27	△ 29.9%	74	50	△ 32.6%
オレンシア皮下注	15	+ 2186.1%	8	35	+ 339.2%
フォーシーガ錠	13	(2014年5月発売)	—	30	—
注射用エラスポール	13	△ 21.0%	35	25	△ 29.1%
オブジーボ点滴静注	3	(2014年9月発売)	—	20	—

末梢循環障害治療剤「オパルモン®錠」安定性改善製剤 新発売

2014年10月に、末梢循環障害治療剤「オパルモン®錠」について、耐湿安定性を高めた安定性改善製剤を新発売しました。

PTPシートから取り出した際の湿度に対する安定性が高くなったことにより、医療機関や薬局での分包処方が可能になるなど、処方上の利便性が向上するとともに、患者さんの服薬コンプライアンスの向上に資するものと考えています。

なお、「オパルモン®錠」は、末梢の循環障害に伴う手足のしびれや痛み、冷感などの症状を改善する効果があり、閉塞性血栓血管炎に伴う虚血性諸症状や、後天性の腰部脊柱管狭窄症に伴う自覚症状と歩行能力を改善する薬剤です。

